

# 別府市公共交通活性化協議会 議事録

日 時：平成 28 年 2 月 19 日（金） 15：00～15：20

場 所：別府市役所 4 階 4F-3 会議室

## （事務局説明）

- ・委員 20 名のうち、5 名欠席、2 名代理出席により、設置規約第 7 条第 2 項の規定を満たしているため、会議の成立を報告。

## 1 議 題

### （1）東山循環線実証運行の期間延長について

#### （事務局説明）

北海道新幹線の開通により JR のダイヤ改正が 3 月 26 日（土）に決定したことに伴い、亀の井バス株式会社のダイヤ改正も 3 月 26 日（土）となったため、実証運行期間を 3 月 25 日（金）まで延長する。

（質疑応答）なし

（協議結果）原案のとおり可決する。

### （2）別府市地域公共交通網形成計画 原案について

#### （事務局説明）

市町村を跨ぐ幹線（国大線）について、再編実施計画を見据え、現況及び今後の確保維持に努めるという記載に改め、関係市町村、関係機関等と連携を図ることに改めた。

生活利便性の向上のための交通体系構築については、バス・タクシーなど多様なモードを検討の俎上に上げ、課題を一つひとつ解決しながら、関係事業者・機関等と、時間をかけて協議をしていくという別府市のスタンスを示す意味から、本市の交通体系の「効率性、利便性、持続可能性の確保」を全面に出す形に修正した。

#### （質疑応答）

委員①：国大線に関するご配慮を頂いたことに感謝したい。

P63 について、図の④は大分交通の 62 番石垣線を指すか。

事務局：そのとおりである。

委員②：P68 と P57 は若干表現が異なるが同じ内容であるため、P68 に合わせてはどうか。

P68 「ア」中、「路線再編が有効～」の表現を削除してはどうか。

事務局：そのようにしたい。

会長：公共交通の役割にフェリーを追加する提案についての対応は。

事務局：P60 「本市のまちづくりにおける公共交通の役割と方向性」をはじめ、フェリーを追加した。地方間移動の基幹的移動軸であるフェリーに関する具体事業等については、今後詳しくご意見等を伺いながら検討していきたい。

委員③ : P67 ページの路線バスに関する事業展開の中に「すべての人が移動しやすい環境整備」が盛り込まれているが、タクシーに関する事業展開の中にも加筆してはどうか。

事務局 : そのようにしたい。

**(協議結果) 原案のとおり可決する。**

## **2 報 告**

### **(1) 別府市の新年度事業について**

#### **(別府市説明)**

別府市は平成 28 年度新規事業として、70 歳以上の高齢者の移動手段の支援に取り組む。

移動支援に関する取り組みを行う際には、バスやタクシーの役割分担を考慮し、各事業者のご意見等を引き続き伺いながら、適切な高齢者の移動支援策を協議していく。

**(質疑応答) なし**

(15 : 20 終了)